

# メーデー宣言 ~~＝(案)＝~~

本日、私たちは第 86 回連合静岡 地域協議会メーデーを開催した。

東日本大震災からすでに 4 年が経過したが、現在も約 23 万人もの人々が避難生活を余儀なくされ、大変な苦勞を強いられている。私たちは、これからも被災地の復興と再生に向けて力を尽くすとともに、震災の教訓を決して風化させることなく、被災地との絆を深め、安定的な雇用と安心な生活の確保に取り組んでいく。

一方、わが国の経済・社会は、格差の拡大、大幅な財政赤字、社会保障制度改革の遅れなど、依然として深刻な状況にある。私たちは 2015 春季生活闘争を最後まで闘い抜き、「底上げ・底支え」「格差是正」の実現を果たし、「デフレからの脱却」と「経済の好循環の実現」をはかっていく。

そして、労働者保護ルール改悪阻止と「全世代支援型」社会保障制度の確立などを求め、本メーデーにおいて以下の事項を確認し、その実現のための全国統一行動をスタートさせる。

- 一、不安定雇用のまま処遇改善が図られない労働者派遣法の改悪を阻止する。
- 一、労働時間規制の緩和につながる労働基準法の改悪を阻止し、長時間労働を抑止するために抜本的な働き方の見直しを進める。
- 一、公的年金制度の年金積立金の運用にあたって、拠出者である労使の意思が確実に反映できるガバナンス体制を構築する。

また多様化する社会の中で、職場における「労使コミュニケーション」を強化するために労働組合の必要性は益々高まっている。健全な労使関係による働く者の環境改善のためにも、あらゆる職場で労働組合を作り、一人でも多くの仲間を増やして 1000 万連合の実現をめざそう。

本年は戦後 70 年の節目の年である。先の大戦を経験された方々と同じ時代に生きる者として、私たちは、戦争を二度と繰り返してはならないという平和への誓いを、次世代にしっかりと継承していく責務がある。単なる過去の歴史として記憶のかなたに追いやるのではなく、他人事ではなく自分事と考え、平和への誓いを全ての仲間と共有し前進していこう。

「平和を守り、雇用を立て直す みんなの安心のため、さらなる一步を踏み出そう！」  
本日結集した仲間との連携により、STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現に邁進し、「働くことを軸とする安心社会」への扉を切り開くことを、今ここに宣言する！

2015年  
第86回連合静岡 地域協議会メーデー